

小山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	建築計画 I A		
科目基礎情報							
科目番号	0015		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	建築学科		対象学年	2			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材	日本建築学会「コンパクト建築設計資料集成 第3版」丸善						
担当教員	安高 尚毅						
到達目標							
1、建築計画の基本的な寸法体系を説明できる 2、各建物の基本的な計画と法規が説明できる							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1		建築計画の基本的な寸法体系を理解できている	建築計画の基本的な寸法体系の理解が不十分	建築計画の基本的な寸法体系を理解できていない			
評価項目2		各建物の基本的な計画と法規が理解できている	各建物の基本的な計画と法規が理解が不十分	各建物の基本的な計画と法規が理解できていない			
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 ③							
教育方法等							
概要	この講義では、計画と設計の関係、建築計画のプロセスを学ぶことによって建築計画の方法を修得する。建築空間で行われる生活を機能的視点から整理し、各種建物の基本的設計計画の知識を講述する。						
授業の進め方・方法	おもにPowerPointとプリントにより授業を進める。						
注意点	予習および復習をしっかりとすること。 実際の建築空間体験、講演会、建築展へ参加したり、建築雑誌・DVD など情報収集を積極的かつ継続して行うこと。 講演会、校外学習を行うこともあります(予定)。						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	建築計画の基礎知識	建築計画の必要性の把握			
		2週	製図方法の復習	各種図面の把握			
		3週	基本計画1 (身の回りの寸法)	各種寸法の把握			
		4週	基本計画2 (起居・調理・用便・入浴・洗面・収納・駐車場)	人体寸法から建築ができてきていることの理解			
		5週	住宅の計画	住宅の計画を説明できる			
		6週	集合住宅の計画	集合住宅の計画を説明できる			
		7週	公共建築1 (学校・幼稚園・保育園)	学校建築の計画を説明できる			
		8週	中間試験	建築計画の体系を説明できる			
	2ndQ	9週	公共建築2 (図書館・美術館・博物館・病院・医療施設)	公共建築の計画を説明できる			
		10週	商業建築1	商業建築の計画を説明できる			
		11週	商業建築2	商業建築の計画を説明できる			
		12週	建築法規	建蔽率・容積率・建築面積・高さ制限の存在があることの把握			
		13週	設計の進め方 プランニングからプレゼンテーションまで	設計と計画の関係の把握			
		14週	都市計画・住宅地計画	都市計画・住宅地計画を説明できる			
		15週	世界の建築	世界の建築を知ることの重要性の把握			
		16週	定期試験	各種建築の計画を説明できる			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0